

報告事項 カ

令和3年度鳥取県公立学校教員採用候補者選考試験実施要項の骨子について

令和3年度鳥取県公立学校教員採用候補者選考試験実施要項の骨子について、別紙のとおり定めましたので報告します。

令和2年3月20日

鳥取県教育委員会教育長 山本仁志

# 令和3年度（令和2年度実施）鳥取県公立学校教員採用候補者選考試験実施要項の骨子について

令和2年3月13日  
鳥取県教育委員会

このことについて、下記のとおり定めました。  
 なお、下記に記載のない事項については、令和2年4月28日公表予定の鳥取県公立学校教員採用候補者選考試験実施要項によることとします。  
 また、各試験区分の採用予定数並びに中学校教諭及び高等学校教諭において募集する教科（科目等）については、決定次第、鳥取県教育委員会ホームページで公表します。

## 記

### 1 主な変更点（詳細は該当する項目を参照）

- 第一次選考試験において、特別支援学校教諭を小学校教諭と同日とし、鳥取会場及び関西会場で試験を実施します。
- 併願可能な試験区分を拡大します。（→4（2）参照）
- 一般選考における加点制度を拡大します。（→4（3）参照）
- 次の特別選考の対象について（→5参照）
  - ・障がいのある者を対象とした選考を拡充します。
  - ・普通免許状を有しない社会人実務経験者を対象とした選考を変更します。

### 2 試験日程及び会場等

#### (1) 実施要項の交付及び出願期間

申込方法	期 間
インターネット	令和2年4月28日（火）～5月15日（金）
郵送・持参	令和2年4月28日（火）～5月20日（水） ※消印有効

#### (2) 第一次選考試験

試験日	試験区分	会 場
令和2年6月28日（日）	小学校教諭、特別支援学校教諭	鳥取会場及び関西会場
令和2年7月5日（日）	中学校教諭、高等学校教諭、養護教諭	鳥取会場

#### (3) 第二次選考試験

令和2年9月5日（土）～9月13日（日）のうち指定された2日間程度

### 3 受験資格

受験資格の年齢制限は設けません。（採用時に定年に達していない者（昭和36年4月2日以降に出生した者））

### 4 一般選考における内容

#### (1) 試験内容

##### <小学校教諭、特別支援学校教諭>

	試験項目	試 験 内 容 等
第一次 選考試験	一般教養	・一般常識を問う筆記試験（マークシート方式）
	適性検査	・第一次選考試験で実施するが、第二次選考試験判定のための参考資料とする
	専門試験（筆記試験）	・小学校教諭にあつては、国語、社会、数学、理科、英語の各教科及び教職教養に関する筆記試験（マークシート方式） ・特別支援学校教諭にあつては、特別支援教育、国語、社会、数学、理科、英語の各教科及び教職教養に関する筆記試験（マークシート方式）
第二次 選考試験	専門試験（実技試験）	・音楽、体育に関する実技試験
	場面指導	・当日提示する課題に沿って、学校における具体的な場면을想定した指導を実施
	集団試験	・グループワークを含む集団面接
	個人面接	・志望動機など

##### <中学校教諭、高等学校教諭、養護教諭>

	試験項目	試 験 内 容 等
第一次 選考試験	一般教養	・一般常識を問う筆記試験（マークシート方式）
	適性検査	・第一次選考試験で実施するが、第二次選考試験判定のための参考資料とする
	専門試験	・各試験区分・教科（科目等）及び教職教養に関する筆記試験に加え、一部試験区分・教科（科目等）において技能・実技試験を課す
第二次 選考試験	場面指導	・当日提示する課題に沿って、学校における具体的な場면을想定した指導を実施
	集団試験	・グループワークを含む集団面接
	個人面接	・志望動機など

(2) 併願可能な試験区分の拡大

志願する試験区分	併願できる試験区分			
	小学校教諭	中学校教諭	高等学校教諭	特別支援学校教諭
小学校教諭		※【新設】		◎【新設】
中学校教諭	◎			◎【新設】
高等学校教諭				◎【新設】
特別支援学校教諭	◎【新設】	※【新設】	※【新設】	

◎：併願可能

※：志願する試験区分の試験内容に加え、併願する試験区分・教科（科目等）の専門試験を受験することで併願可能

(3) 加点対象の拡大

①英語に関する資格の所有者への加点

対象試験区分	基 準				加点	
	実用英語技能検定	TOEFL	TOEIC L&R	TOEIC L&R と TOEIC S&W の合算スコア		
小学校教諭 特別支援学校教諭	1級	iBT 100 点以上又は PBT 600 点以上	880 点以上	1680 点以上	25 点	【新設】
	準1級	iBT 80 点以上又は PBT 550 点以上	730 点以上	1405 点以上	20 点	
	2級	iBT 45 点以上又は PBT 470 点以上	550 点以上	1100 点以上	10 点	
	準2級	iBT 38 点以上又は PBT 400 点以上	450 点以上	925 点以上	5 点	【新設】

対象試験区分	基 準				加点	
	実用英語技能検定	TOEFL	TOEIC L&R	TOEIC L&R と TOEIC S&W の合算スコア		
中学校教諭（英語） 高等学校教諭（英語）	1級	iBT 100 点以上又は PBT 600 点以上	880 点以上	1680 点以上	25 点	【新設】
	準1級	iBT 80 点以上又は PBT 550 点以上	730 点以上	1405 点以上	20 点	

※TOEIC L&R と TOEIC S&W の合算スコアは、次により算出

(合算スコア) = (L&R トータルスコア) + (S スコア) × 2.5 + (W スコア) × 2.5

②複数免許状所有者への加点

対象試験区分	要 件	加点
小学校教諭	中学校教諭普通免許状所有者（免許状の種類及び教科は問わない）	10 点
中学校教諭	小学校教諭普通免許状所有者（免許状の種類は問わない）	10 点
【新設】特別支援学校教諭	小学校教諭普通免許状、中学校教諭普通免許状、高等学校教諭普通免許状のうち2つ以上所有している者（免許状の種類及び教科は問わない）	10 点

5 特別選考

特別選考については、次のとおり募集します。試験内容等は、実施要項によることとします。

(1) 障がいのある者を対象とした選考

・従来の「身体に障がいのある者を対象とした選考」に「精神障がいのある者」及び「知的障がいのある者」を追加

(2) スポーツ・芸術の分野に秀でた者を対象とした選考

(3) 現職教諭を対象とした選考

(4) 県内公立学校の講師等を対象とした選考

(5) 教職大学院修了者を対象とした選考

(6) 普通免許状を有しない社会人実務経験者を対象とした選考

・実務経験を有する期間等を「平成18年4月1日以降に民間企業、官公庁（教育関係機関を除く）等に正職員として令和3年3月31日現在において7年以上（休職、育児休業等の期間は除く。）」に変更

※(2)、(3)、(4)、(5)については、令和2年度選考試験と同様の主旨で実施

6 その他

令和2年度選考試験B登載者並びに令和3年度選考試験特別選考該当により第一次選考試験が免除される者の適性検査は、第二次選考試験において実施します。